

## 会よりのお知らせ

### ○ 昭和 59 年度光学論文賞応募論文募集

昭和 59 年度光学論文賞の応募論文を募集いたします。応募資格等の要領は本号別掲の光学論文賞規定に準じます。自薦、他薦ともに歓迎いたします。応募締切りは昭和 59 年 10 月 20 日 (土)、応募および不明な点の照会先は「光学」編集委員長、鈴木健夫 (〒157 東京都世田谷区砧 1-10-11 日本放送協会放送科学基礎研究所、電話 03-415-5111) です。

なお、本会として調査する雑誌は、光学、応用物理、Jpn. J. Appl. Phys., Appl. Opt., J. Opt. (Paris), J. Opt. Soc. Am., Opt. Acta, Opt. Commun., Opt. Lett., Optik, レーザー研究, IEEE J. Lightwave Technol., IEEE J. Quantum Electron., Vision Res. の 14 誌です。自薦、他薦の場合は掲載雑誌についての制限はありません。

### ○ 昭和 60 年度幹事立候補者募集

昭和 60 年度新選出幹事 (任期 2 年、毎年半数交代) の候補として、本会の運営に熱意のある会員の方々の立候補を希望いたします。役員選挙その他に関する内規は「光学」第 11 巻第 5 号 (1982 年 10 月) 521 ページをご覧ください。立候補は自薦、他薦を問いませんが、他薦の場合は本人の承諾を必要とします。立候補締切りは昭和 59 年 8 月 31 日 (金)、立候補および不明な点の照会先は庶務幹事、今野邦男 (〒140 東京都品川区西大井 1-6-3 日本光学工業株式会社精機第 4 設計課、電話 03-773-1111 内線 3434) です。

### ○ 研究グループ募集

昭和 60 年度より設立を希望する研究グループを募集いたします。本号別掲の研究グループ内規をご覧のうえ、同内規第 2 項にしたがって申し出てください。応募締切りは昭和 59 年 10 月 31 日 (水)、応募および不明な点の照会先は庶務幹事、中島俊典 (〒351-01 埼玉県和光市広沢 2-1 理化学研究所、電話 0484-62-1111 内線 3242) です。

なお、昭和 59 年 2 月 21 日から、研究グループ内規の第 8 項のうち、次年度の事業計画および予算の提出期限が 11 月末日から 12 月末日に改正されました。

### ○ 昭和 59 年度第 1 回常任幹事会

昭和 59 年 5 月 21 日 (月) に東京、虎の門の第 9 森ビルにおいて開催され、庶務、会計、「光学」編集、講演会・講習会の経過などについて報告と審議が行なわれました。また、会員数拡大キャンペーン、「光学」バックナンバーの整理などについても審議されました。

### ○ 昭和 59 年度第 1 回編集委員会

昭和 59 年 5 月 11 日 (金) に東京、本郷の学士会分館において開催され、「光学」各号の編集状況と企画、論文投稿の勧誘策などについて報告と審議が行なわれました。

### ○ 昭和 59 年度光学懇話会春季講演会報告

昭和 59 年度春季講演会は、昭和 59 年 5 月 18 日 (金) に東京、中目黒の国際電信電話株式会社 (KDD) 研究所において 44 名の参加者により開催されました。初めに、研究所の紹介があり、次いで 3 題の講演、InGaAsP 系半導体レーザーおよび APD、光海底ケーブル伝送技術、光磁気ディスクメモリについて拝聴しました。その後、関連する研究室の見学、それらに関する質問や討論が行なわれ、盛況でした。今回は、80 名近い参加希望者ありましたが、会場の都合により先着順で定員を限りました。参加できなかった方々には深くおわび申し上げます。

講演会の開催にあたっては、KDD 研究所副所長の野坂氏をはじめ、各研究室の方々には一方ならぬご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

(幹事 滝沢、大坪)

### ○ 第 9 回光学シンポジウム報告

第 9 回光学シンポジウムは、昭和 59 年 6 月 5 日 (火) に東京、六本木の東京大学生産技術研究所において 147 名の参加者を得て開催され、招待 1 件、一般 11 件の講演があり、活発な質疑討論が行なわれました。一般講演の内容は、本号の「第 9 回光学シンポジウムダイジェスト」をご覧ください。また、松居吉哉氏 (キヤノン) による特別講演「レンズ設計への収差論の応用と正規化の問題について」も別途「光学」に執筆していただけることになりました。

光学シンポジウムは会員が自由に参加できる講演発表と討論の場として設けております。この趣旨をさらに発展させるために、次回も会員の皆様が多数、積極的に講

演申込みをされるよう期待いたします。

(幹事 畑田, 小島, 石原, 片岡, 伊藤, 小野)

### ○ 昭和59年度光学懇話会関西講演会・見学会のお知らせ

昭和59年10月11日(木)に大阪府吹田市の大阪大学レーザー核融合研究センターにおいて開催されます。講演「核融合研究用高出力レーザー」(阪大レーザー研, 山中千代衛) およびレーザー核融合研究センターの見学が行なわれます。詳細は前号257ページに掲載のプログラムをご覧ください。下記の応用物理学会秋季講演会(岡山)の前日でありますので, 多数の皆様が参加されるようお願いいたします。

### ○ 第45回応用物理学会学術講演会のお知らせ

昭和59年10月12日(金)~15日(月)に岡山大学教養部(〒700 岡山市津島中 2-1-1)において開催されます。詳細は応用物理学会(〒105 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 209号の2, 電話 03-434-3848)へお問合せください。

### ○ 第1回色彩工学コンファレンスのお知らせ

昭和59年11月20日(火), 21日(水)に東京, 芝公園の機械振興会館において開催される第1回色彩工学コンファレンス(第30回光学四学会連合講演会)のプログラムが本号巻末綴込みのように決まりました。多数の皆様が参加されるようお願いいたします。

### ○ 第15回画像工学コンファレンスのお知らせ

昭和59年11月26日(月)~28日(水)に東京, 大手町の農協ホールにおいて開催される第15回画像工学コンファレンスのプログラムが本号巻末綴込みのように決まりました。多数の皆様が参加されるようお願いいたします。

### ○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

#### ● 微小光学特別講演会の報告

ロチェスター大学の E. Wolf ならびに D. T. Moore の両氏の来日を機会に, 昭和59年5月23日(水)に東京大学生産技術研究所において56名の参加のもとに標記講演会を開催しました。E. Wolf 氏は「Some Recent Advances in Optical Physics」という題で, 位相共役, 部分的コヒーレンス, 長焦点レーザー系の焦点近傍の場の構造について, また, D. T. Moore 氏は「Recent

Developments in Gradient-Index Optics」と題して, 赤外用 GRIN 材料, GRIN 材料の分散と温度特性, 電界印加拡散法等について講演しました。なお, 講演の録音テープを光学懇話会の会員の方に限りお分けいたします。ともに1時間10分の講演で, それぞれ別に90分テープに録音してあります。1巻1,000円ですので, ご希望の方は微小光学研究グループ事務局, 園田(電話 03-342-1981)までご連絡ください。

(青学大理工 庄野裕夫)

### ○ ホログラフィック・ディスプレイ研究グループよりのお知らせ

#### ● 昭和59年度第1回ホログラフィック・ディスプレイ研究会の報告

昭和59年5月25日(金)に多摩美術大学(東京)において開かれました。演題は, 1.「美術系大学におけるホログラフィーの教育とその利用法」(多摩芸術学園, 勝間ひでとし), 2.「リップマン・ホログラムを目的とした銀塩感材の膨潤法」(沼津高専, 池上皓治), 3.「ソ連のディスプレイ・ホログラムおよびホログラムの市場について」(月光荘, 永田忠昭)でした。

参加者は50名程度もあり, 質疑応答も活発でした。演題 2. および 3. には, ホログラム展示によるデモンストレーションもあり, 参加者は大いに刺激されました。

#### ● 昭和59年度第2回ホログラフィック・ディスプレイ研究会の予定

日 時: 昭和59年8月29日(水) 15:30~17:00

場 所: 東京工業大学長津田キャンパス

東急田園都市線すずかけ台駅下車 徒歩5分  
演 題: Synthetic Holography

S. A. Benton (Polaroid Co. and M. I. T.)  
注 : この講演は, ICO-13 関連の国立大学での講演として, 14:00 よりの J. C. Wyant (Univ. Arizona) による講演「Testing Aspheric Optical Surfaces」に引き続いて行なわれます。

参加費: 無料 関心をお持ちの方の参加を歓迎します。

問合せ先: 〒227 横浜市緑区長津田町 4259

東京工業大学工学部像情報工学研究施設

本田捷夫 電話 045-922-1111 内線 2090

### ○ 光計測研究グループよりのお知らせ

#### ● 第15回光計測研究会の報告

昭和59年7月9日(月)に東京大学生産技術研究所に

において 25 名の参加者を得て、「ホログラフィーによる形状測定」(山梨大, 米村元喜) および「鉄鋼業の製造プロセスにおける光学的計測技術—可視・赤外線を利用した放射測温法—」(新日鉄, 井内 徹), さらに「CLEO '84 報告」(東大生研, 芳野俊彦) の講演があり, 活発な質疑討論が行なわれました。

● 第 16 回光計測研究会の予定

日時: 昭和 59 年 9 月 10 日 (月) 13: 30~17: 00  
 場所: 埼玉大学工学部機械工学科会議室  
 埼玉県浦和市下大久保 255  
 電話 0484-52-2111  
 京浜東北線北浦和駅下車 埼玉大行バスで 15 分

- 演 題: 1. 白色光スペックル写真法による流体計測  
 川橋正昭 (埼玉大工)  
 2. 光応用素子の研磨技術  
 河西敏雄 (埼玉大工)  
 3. 現場用レーザー干渉計と光学素子測定への応用  
 鈴木正根 (富士写真光機)  
 見学会も併せて行ないます。

参加費: 300 円

問合せ先: 〒351-01 埼玉県和光市広沢 2-1  
 理化学研究所光学計測研究室 山口一郎  
 電話 0484-62-1111 内線 3242

○ 光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

● 第 3 回光コンピュータ研究会の報告

昭和 59 年 6 月 4 日 (月) に東京大学生産技術研究所において 46 名の出席者のもとで開催しました。話題は「最近の並列処理計算機のアーキテクチャ」(日立日立研, 阪東忠秋ほか) および「光空間変調素子」(日電光エレクトロニクス, 窪田恵一ほか) で, 時間不足を感じさせる活発な質疑討論がありました。

席上, 光コンピュータ研究グループの設立・運営に尽力され, 世話人の一人として研究会の企画・進行等を担当されていた世古淳也氏 (慶大理工) がわずか 10 日前に急逝された (会員の消息の項参照) ことが謹んで報告され, 研究グループとして哀悼の意を表するとともに, 世古氏の遺志を汲み光コンピュータ実現をめざして着実な活動を今後も続けていくことを確認しました。

(電総研 石原 聰)

● ICO-13 に海外から参加される光コンピュータの研究  
 者との懇談会 (於: 札幌) を計画しております。詳細  
 は下記の間合せ先まで照会してください。

● 第 4 回光コンピュータ研究会の予定

日時: 昭和 59 年 10 月 14 日 (日) 17: 30~19: 30  
 場所: 岡山大学教養部 D 棟 IM-2  
 演 題: マトリクス演算と光コンピュータ  
 安東 滋 (新潟大工)

参加費: 1,000 円 (茶菓代を含む)

注: 秋の応用物理学会の会期中にインフォーマル  
 ミーティングとして行ないます。

問合せ先: 〒106 東京都港区六本木 7-22-1  
 東京大学生産技術研究所第一部 伊藤雅英  
 電話 03-402-6231 内線 2123

○ 新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A	1925 谷口 誠一	松下電器産業(株) 中央研究所
	1926 大石 則司	三菱レイヨン(株) 中央研究所
	1927 丸山 則治	小西六写真工業(株) 日野工場
	1928 関根 淳	日本光学工業(株) 大井製作所
	1929 宇野 泰光	三菱油化(株) 中央研究所
	1930 辻 誠滋	大日日本電線(株)
	1931 小池 明彦	東京医科歯科大学
	1932 米沢 康男	日本光学工業(株)
	1933 野瀬 彰	(株)エルモ社
	1934 高嶋 操	(株)プロセス雄文社
	1935 関根 範明	ミツミ電機(株)
	1936 岡田 俊幸	電気化学計器(株)
	1937 三橋 一夫	長瀬産業(株)
1938 津下諏訪夫	自営業	
B	1346 唐沢 文男	Photo Color Systems Division Laboratory
	1347 平尾 勝彦	(株)溝尻光学工業所
	1348 松村 博	日本電子(株)
	1349 宮崎 孝雄	日本鋼管(株) システム研究所
	1350 斉藤 一雄	鐘淵化学(株) 中央研究所
	1351 渋谷 真人	日本光学工業(株)
	1352 井上 冬彦	同上
	1353 馬込 信貴	同上
	1354 録田 憲彦	NHK放送科学 基礎研究所
	1355 植月 正雄	(株)クラレ 中央研究所
1356 松岡 和彦	キヤノン(株) 中央研究所	

1357	笹山 隆生	(株)日立製作所 日立研究所	49	横須賀電気通信研究所図書館
1358	正井 純次	三菱化成 生命科学研究所	50 (B-1145ヨリ)	東京工芸大学図書室
1359	東井 勇治	防衛大学校		

## 特別会員

特別会員 45	フィリップス工業振興(株)技術研究所図書室
46	沖電気工業(株)研究所図書室
47	キクチ眼鏡専門学校図書室
48	茨城電気通信研究所図書館

## ○ 会員の消息

敬 弔

本会幹事、世古淳也氏(慶応義塾大学理工学部)は昭和59年5月25日に逝去されました。謹んで哀悼の意を表わします。

## 会員数拡大キャンペーンへの協力をお願い

光学懇話会では、活動のよりいっそうの活発化による会の発展をめざして、現在、会員数を拡大するキャンペーンを行なっております。

皆様のお近くで、光学または光学に関連する分野で仕事をされている研究者、技術者あるいは学生の方々に、光学懇話会への入会を、ぜひ、お勧めくださいますようお願いいたします。入会のしおり(申込用紙付)は下記へ葉書で請求してください。

申込み先: 社団法人 応用物理学会 光学懇話会

〒105 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 209号の2

電話 03-434-6659

## 「光学」バックナンバー頒布のお知らせ

本誌「光学」のバックナンバー(第1巻~第12巻)がまだ残っております。下記の要領で頒布しますので、購入ご希望の方はお早めにお申込みください。

定 価:	第1巻(1972年)~第3巻(1974年)	各号1部	350円
	第4巻(1975年)~第5巻(1976年)	各号1部	500円
	第6巻(1977年)~第12巻(1983年)	各号1部	800円

送付手数料(各巻号に共通):

1部 300円

2~6部 500円

7~12部 1,000円

12部を超える場合、12部までごとに1,000円増

申込み方法: 葉書の裏面を縦に二分し、右半分は、会員番号(本号をお送りした封筒の宛名ラベルの右下段に表示してあります)・氏名・希望するバックナンバーの巻と号およびそれぞれの部数を記入し、左半分は、郵便番号・住所・氏名を記入(コピーして、宛名ラベルに使用します)のうえ、お申込みください。代金は請求書が届いてから、払込んでください。

申込み先: 社団法人 応用物理学会 光学懇話会

〒105 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 209号の2

電話 03-434-6659

昭和 34 年 6 月  
昭和 54 年 9 月改訂

## 光学論文賞規定

応用物理学会  
光学懇話会

1. この規定は光学に関する優秀論文に対して応用物理学会が行う表彰について定める。
2. この表彰を「光学論文賞」という。
3. 表彰の対象となる論文は原則として表彰時の前年 9 月までの 1 カ年間に発行された「光学」, 「応用物理」 「Japan. J. appl. Phys.」, または他の刊行物に発表されたものとする。  
但し数年間に亘り継続発表されたものをも含む。
4. 表彰は, 論文著作者に対する賞状授与および記念品贈呈とする。
5. 授賞論文数は毎年 2 件以内とする。
6. 授賞は毎年応用物理学会春期講演会中に行う。
7. この賞の実施に関する諸般の事項の審議および必要な諸案の作成は光学懇話会常任幹事会がこれを行う。
8. 受賞候補者の選考は光学懇話会編集委員長が公募に応じた論文をふくめて作成した受賞候補論文リストにもとづいて行う。受賞候補者は原則として満 35 才未満の応用物理学会個人会員とする。
9. 光学懇話会常任幹事会は毎年 9 月までに受賞候補者募集要項を「光学」および「応用物理」誌上に公表し広く募集する。
10. 論文の審査は光学懇話会幹事長が委嘱した論文審査委員会がこれを行う。
11. 受賞候補者が決定したときは光学懇話会幹事長は審査の経過および結果を応用物理学会理事会に報告しなければならない。
12. この規定に定めるもののほか授賞に必要な事項は, 光学懇話会常任幹事会がこれを決定する。

### 附 則

1. この規定は昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。
2. この規定の有効期間は 10 年とする。

昭和 34 年 6 月  
昭和 54 年 9 月改訂

## 光学論文賞授賞論文選考規定

1. 光学論文賞授賞論文審査委員会は若干名の審査委員を以て構成する。

2. 審査委員は光学懇話会幹事長が委嘱し, その任期は 1 カ年とする。
3. 審査委員会は毎年 1 月 20 日までに授賞候補の論文を審査し, その結果を幹事会に報告する。
4. すでに公に顕著な賞を受けた論文は原則として授賞の対象としない。
5. 審査委員の氏名は公表しない。
6. 審査委員は審査内容については, 審査決定後といえどもこれを口外してはならない。

### 附 則

この規定は昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

## 光学懇話会研究グループ内規

昭和 56 年 4 月 1 日施行

1. 光学懇話会内に研究グループを設ける。研究グループは光学およびその周辺の研究分野の研究者間の連絡をはかり, その分野の研究推進に寄与することを目的とする。
2. 研究グループを設立する場合には, グループ名称, 責任者名, 目的, 事業計画, 予定される参加者数および存続期間等を添えて幹事長宛申し出る。
3. 研究グループの設立および解散は幹事会または常任幹事会の議決による。
4. 研究グループの存続については, 幹事会または常任幹事会は 3 年ごとに各研究グループの申し出にしがたが, 可否を検討するものとする。申し出のない場合は, 当該研究グループは解散したもののみならず。
5. 研究グループの会合通知等は, 原則として機関誌「光学」に掲載する。
6. 光学懇話会会員は, すべての研究会に参加することができる。
7. 研究グループはその活動のために必要な金額を定められた予算の枠内において光学懇話会から受取ることができる。
8. 研究グループ責任者は毎年 12 月末までに, その年度の事業報告 (会員名簿等を含む), 会計報告, 次年度の事業計画および予算を光学懇話会に提出しなければならない。
9. 研究グループの事務は各研究グループにおいて行なう。

### 附 則

本内規は昭和 59 年 2 月 21 日より実施する。

## 光 学 関 連 会 合 予 定

開催日	名 称	開 催 場 所	問 合 せ 先
8/15-17	Progress in Optical Physics	Melbourne, Australia	東京工業大学工学部像情報工学研究施設 辻内順平 TEL. 045-922-1111 ex. 2083
8/19	文化講演会 「21世紀へのレーザー光—芸術と技術—」	札幌市教育文化会館 (札幌)	北海道大学応用電気研究所 朝倉利光 TEL. 011-716-2111 ex. 2877
8/20-24	ICO-13 (第13回国際光学委員会総会) "Optics in Modern Science and Technology"	札幌市教育文化会館 (札幌)	(株)サイマル・インターナショナル内 ICO-13 Sapporo 事務局 TEL. 03-586-8691
8/27-28	ICO-13 Post Congress Meeting, Tsukuba "Present and Future Optical Techniques in Industries"	筑波第一ホテル他 (茨城, 筑波学園)	(株)サイマル・インターナショナル内 筑波ポストコンGRESS係 TEL. 03-586-8691
8/29	昭和59年度第2回ホログラフィック・ディスプレイ研究会	東京工業大学長津田キャンパス (横浜, 長津田)	東京工業大学工学部像情報工学研究施設 本田捷夫 TEL. 045-922-1111 ex. 2090
9/3-6	10th European Conference on Optical Communication (ECOC)	Stuttgart, Germany	東京大学工学部電子工学科 大越孝敬 TEL. 03-812-2111 ex. 6676
9/5-7	2nd International Conference on Optical Fiber Sensors (OFS '84)	Stuttgart, Germany	東京大学工学部境界領域研究施設 保立和夫 TEL. 03-485-3111 ex. 339
9/10	第16回光計測研究会	埼玉大学工学部 (浦和)	理化学研究所 山口一郎 TEL. 0484-62-1111 ex. 3242
9/10-14	Symposium on Photographic and Electronic Image Quality	Cambridge, UK	千葉大学工学部画像工学科 三宅洋一 TEL. 0472-51-1111 ex. 2941
9/11-12	Symposium Gyro Technology 1984	Stuttgart, Germany	東京大学工学部境界領域研究施設 保立和夫 TEL. 03-485-3111 ex. 339
10/11	昭和59年度光学懇話会関西講演会・見学会	大阪大学レーザー核融合研究センター (吹田)	大阪大学工学部応用物理学教室 一岡芳樹 TEL. 06-877-5111 ex. 4664
10/12-15	第45回応用物理学会学術講演会	岡山大学教養部 (岡山)	応用物理学会 TEL. 03-434-3848
10/14	第4回光コンピュータ研究会	岡山大学教養部 (岡山)	東京大学生産技術研究所 伊藤雅英 TEL. 03-402-6231 ex. 2123
10/22-26	第9回赤外とミリ波に関する国際会議	宝塚ホテル (兵庫, 宝塚)	大阪大学工学部応用物理学教室 三石明善 TEL. 06-877-5111 ex. 4666
11/17-18	第20回日本眼光学学会	東京医科歯科大学 (東京, お茶の水)	東京医科歯科大学眼科教室 奥山文雄 TEL. 03-813-6111 ex. 3710
11/20-21	第1回色彩工学コンファレンス (第30回光学四学会連合講演会)	機械振興会館 (東京, 芝公園)	色彩工学コンファレンス事務局 TEL. 03-433-2541
11/26-28	第15回画像工学コンファレンス	農協ホール (東京, 大手町)	第15回画像工学コンファレンス事務局 TEL. 03-433-2544

\*会よりのお知らせおよび光学関連会合予定欄掲載申込み先:

〒351-01 埼玉県和光市広沢 2-1 理化学研究所 中島俊典 TEL. 0484-62-1111 ex. 3242